

【学校教育目標】

- ◎気づき考え くふうする子
- なかよく力をあわせ やりぬく子
- 明るく じょうぶな子

【目指す学校像】

- 児童が笑顔で過ごせる学校
- 生き生きと過ごせる学校
- 安心・安全な学校

【目指す児童像】

- 人権意識の高い児童
- 自他のよさを認め合える児童
- 一生懸命取り組む児童

【目指す教師像】

- 率先模範する教師
- 常に資質向上を目指す教師
- 児童から学ぶ教師

今年度のおもな取組

教育目標、目指す学校・児童・教師像に向けて、以下を重点に取り組みます。

①人権教育・道徳教育の推進

- あいさつ、正しい言葉遣いの励行と教職員が率先垂範します。
- 「みずほあったか先生」を推進します。
- 相手を大切にし、交流や体験活動関係機関との連携により人権を尊重して、情操を豊かにします。

②学習規律、学習習慣の徹底

- 授業の始終の時間を守って、はじめある学習態度を形成します。
- 学習姿勢(学習用具準備、書字、姿勢保持)について継続的に指導します。
- 家庭学習を計画的に課し、学校外の教育コンクールに積極的に参加するよう促し、自主的に学習する習慣を形成します。

③学力向上、授業改善の推進

- 見通しをもたせ、めあてとまとめを大切に授業展開をします。(高学年は教科担任制実施)
- 繰り返し学習を通して基礎的・基本的な学習内容の定着を図ります。
- ICT機器を積極的に活用し、書く活動等の言語活動と探究的な学習の充実を図ります。

④集団の一員としての自主的・実践的な態度の育成

- 目標と主体的な取り組みを大切にし、キャリアパスポートの活用の充実を図ります。
- 異学年交流、体験活動等により集団活動のよさを味わわせます。
- SDGsに関連した内容に取り組みます。

⑤健康安全、体力の向上

- 自身の健康安全に関する意識を高め、整理整頓の徹底と美化活動の推進をします。
- 安全教育プログラムや危機管理マニュアル等を活用して、危険を予測する力や危機を回避する力の育成をします。
- 運動の日常化を図り、1学級1取組の目標ある活動をします。

⑥特別支援教育の推進

- 誰もがわかりやすいユニバーサルデザイン(学習の見通し、教室環境整備)を実践します。
- 校内の相談体制の充実と関係機関との連携を図ります。
- 特別支援教育コーディネータを中心に個に応じた組織的・計画的な指導・支援をします。

⑦生活指導の充実

- 全校児童を全教職員で見守り一貫性のある生活指導をします。
- 「いじめは絶対に許さない」のもと、組織的、計画的にいじめ防止、早期発見、早期解決に努めます。
- 安全教育プログラムを活用し、安全指導とSNS等情報モラル教育の充実を図ります。

⑧家庭と地域との連携

- 「みずほ学」を通して地域のよさを学びます。(地域学習や講師を招聘した授業の実施)
- 学校だより、学年だよりを月1回以上発行します。HPブログを月3回以上UPします。
- 就学前施設、中学校、PTA(他校服含む)、社会教育機関と交流連携します。

⑨効率的な学校運営の推進

- 全教職員が報告・連絡・相談を大切にして一丸となって教育活動を推進します。
- 「いつでも、どこでも、誰とでもOJT」を合言葉に研究、研修に励みます。
- 服務に関する研修を計画的に実施して、教育公務員としての自覚と資質の向上を図ります。

※教科指導の専門性を高め、複数の教員による児童の見守り指導の充実に向けて、5, 6年生は教科担任制を推進します。【東京都施策】

※登校支援等の児童支援を目的に別室指導室(自習室見守り)を設置します。【東京都施策】